

# 平成26年度予算等審査特別委員会

平成26年度予算等審査特別委員会では、新年度の各会計予算について審議が行われましたので、主な質疑の内容をお知らせします。

## 国保病院事業

給食への材料調達  
地元商店がなぜ使えない

**竹田委員** 病院と介護老健の給食委託料は、合わせて7,000数百万円となっております。町政執行方針にも、町内商店の活性化について書かれています。実際には町内から納入していないと聞いています。実態はどうなっていますか。

**地本病院事務局長** 現在は、委託業者の自社の物流を使っており、非常に安価なものとなっております。

お願いすることは可能ですが、食材の単価が上がるため、これを誰が負担するかが非常に難しい問題です。

また、安定した供給が必要であり、以前にもJA農協婦人部と協議しましたが、安定供給ができないことから断念しました。

## 教育委員会

給食材料購入の実態  
地元個店に提供機会を

**竹田委員** 給食材料は、町内業者からの仕入れは高いという病院からの説明でしたが、給食センターの実態はどうなっていますか。

**佐藤給食センター長** 地元の業者を使うということの基本としては、2店による納入組合のほか、農家の奥さん達による組織からは、野菜を納入してもらっています。

**平野委員** 各個店業者は、納入できるチャンスがあることさえ知りません。公平に行うべきだと思います。

**佐藤給食センター長** 地元のもので、安価で安定的に供給できればこぼむものではないと思います。特に、お知らせしていませんでしたので、今後の検討課題としたいと思います。

スキー場は不便  
抜本的な改善を望む

**平野委員** ふるさとの森スキー場は、頂上まで歩かなければなりません。改善策を考えていないのですか。

**佐藤生涯学習課長** 斜面への盛土は、500万円以上の改修費用がかかるため、現在の位置や延長で考えました。

**平野委員** 財政と協議した中で、500万円をかけたなかで、理由はないのですか。

**野村教育長** 確かに不便ですが、いまの規模で良いと思っています。木古内や知内等にスキー場はありますがそれぞれ機能が、レベルに従ってスキー場を使えばいいと思っています。スキー場の造成ではなく、安全性を高めるための機能を充実させる方法を考えましたが今後、検討していきます。

タイヤショベル借上料  
購入して利活用を

**平野委員** タイヤショベルは、94万円という高い借り上げ料となつていますが、購入は考えなかったのですか。

**佐藤生涯学習課長** リース会社に聞いたところ、購入すると高額になるため借り上げ料で予算計上しました。

**東出委員** 以前から、購入したほうが防災や林道補修、通学路の確保等に有効活用できると言ってきましたが、財政担当との協議はどうなっていますか。

**新井田総務課長** 教育委員会からは借り上げ料として予算要求があり、比較した結果、予算査定の際は様々な面でメリットがあるということでした。



スキーを楽しむ子どもたちも、頂上へのぼるのには苦勞しています